

☆第3学期始業式

今日から3学期が始まりました。2学期の終わりにはインフルエンザが流行して、特に2年生はたくさんの方がお休みしていたので心配していました。今日も何人かはお休みしていましたが、2年生は全員元気になっていたので良かったです。

昨日は突然の地震でびっくりした人も多かったでしょう。小学生のみんなは多分人生の中で一番大きな揺れだったのではないのでしょうか。校長先生は30年前の阪神・淡路大震災を経験していて、その時倉敷は震度5でした。それ以来の大きな揺れで驚きました。今後もいつ地震が来るかわかりません。避難訓練とかをしっかりとしていきますね。

さて、今日の始業式で話した「校長先生の話」をここに書きますね。

令和8年が始まりました。今年は何年ですか？そうです午年です。5年生の4月～12月生まれの人、そして6年生の中で1月～3月生まれの方は年男・年女だと思います。〇〇さん、ついこの前1月1日に12歳になりましたね。おめでとうございます。年男です。馬は常に前に進むことから、行動力や発展を意味するそうですよ。ぜひ行動力を発揮して、水島小学校を発展させてくださいね。さて、校長先生はこの冬休みに本屋に行って本を買って読みました。最近本をじっくり読むという習慣がなかなかできていないなあと思ったので、時間があつたので本を読んだのです。その読んだ本にとっても心に残る話があつたので紹介したいと思います。それは「否定しない習慣」という本です。人間関係がうまくいかない、友達とコミュニケーションがうまく取れないって人は多いんじゃないかな？そんな人間関係のトラブルを少なくするためには「否定しない習慣」を身に付けるといいですよって教えてくれた本です。校長先生は「なるほど～」と心の底から思いました。人間関係を築くためには、相手を褒めるとか、良い所を探すとかよく言われますが、もちろんそれも大切ですが、なかなか難しいですね。でも「否定しない」は簡単にできると思います。相手が言ったことに対して「でも…」とか「だって…」とかつい言っちゃいますが、相手の話を聞いた後に「なるほど…」とか「いいね」という言葉から始めると、なんとなく会話がうまくいくそうです。「否定しない」とは何でも相手の言いなりになるのではなくて、相手の気持ちに寄り添うということです。そうすると自分も相手も優しくなれると思いますよ。もっといろいろな事が書かれてあつたのですが、全部は紹介できませんが、相手の気持ちを考えること、相手の意見を受け入れること、これはとっても大切なことだなあと思いました。思いやりのある優しい子がいっぱいの水島小学校にしていきたいです。

担任の先生方の新年の挨拶と黒板アート

